

主催：熊本学園大学附属社会福祉研究所

平成29年度第1回研究会

# 子の養育に配慮した社会保険料

## ◆講師◆

松本 勝明 氏（熊本学園大学社会福祉学部 教授）

日時：平成29年 7月12日（水）

18：00～19：30

会場：熊本学園大学

11号館6階1163教室

定員：100名

参加費：無料



## ポイント

社会保険には、日本の年金保険のように、現役世代が保険料を負担することにより高齢世代を支える「世代間連帯」に基づく制度があります。こうした仕組みを長期的に維持するためには、将来の保険料負担者を確保することが不可欠です。したがって、将来の保険料負担者である子を養育することは、このような制度への貢献の一つの形とみることができます。つまり、自らの保険料を負担するとともに子を養育する者は、二重の貢献を行っていることになります。

本講演では、こうした考え方に基づき子の有無により介護保険の保険料率に差を設けることになったドイツの事例を取り上げ、負担の公平の観点から子の養育に配慮した社会保険料の在り方について考察します。

※申込みは6月19日（月）から受け付けます。参加を希望される方は、FAX・Emailのどちらかにより、必ず事前の申込みをお願いいたします。

申込みの際は、ご氏名・ご所属・ご連絡先（電話番号）を明記ください。

※本学には来客用の駐車場が十分ございません。公共の交通機関をご利用ください。

## <申し込み・問い合わせ先>

熊本学園大学附属社会福祉研究所（担当：学術文化課）

月～金 8：45～17：15  
（12：30～13：30を除く）

〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5-1  
電話：096-364-8729（直通）  
FAX：096-366-3158（専用）  
Email：shafuku@kumagaku.ac.jp